

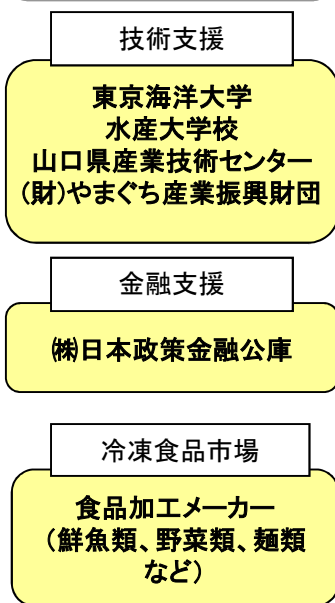
地域	山口県下関市	認定日	平成23年6月17日	6-23-51
事業分類	製造(一般機械)	テーマ分類	衣食住(食)	

事業名: 非貫流式熱交換を活用した食品工場向け連続生産ライン用冷凍・冷却装置の製造・販売

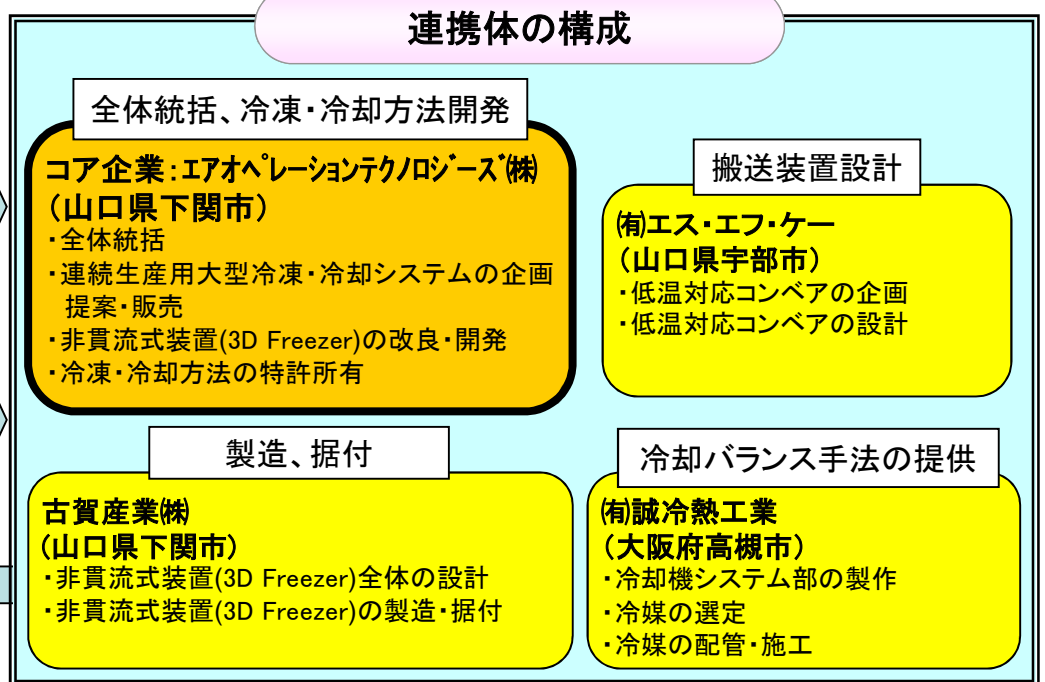
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業では、冷凍庫内の空気が様々な方向に運動を起こすことで、種々の方向から冷気を当てることが可能な、「非貫流」と呼ばれる新しい熱交換方式(略称“3D Freezer”)を活用し、従来のエアブラスト方式(商品に対して冷気を一方向から当てる方式)の課題である冷凍品質の低下を解消する、食品工場向け連続生産ライン用冷凍・冷却システムの製造・販売を行う。
- ・本方式では、従来方式に比べ、次の新規性がある。①熱交換率が高く、食材の急速な冷凍が可能である。②食材の相対湿度を高く保ち、乾燥を抑えることができるため、食材の歩留まりが高い。③着霜が少ないため、霜取り時間を短縮でき、生産効率が高い。④冷凍機の負荷を小さくできるため、節電効果が高い。⑤ダクトがないため構造的にシンプルで、冷凍・冷却能力の変更を柔軟に行うことが可能で、かつ衛生管理が容易である。
- ・特に、従来方式では冷凍・冷却が不可能だった食材(米飯、パンなど)に対する冷凍・冷却が可能となるため、食品加工メーカーでは、フレキシブルな食品アイテムを編成でき、新しい市場を開拓することが可能になる。

事業推進体制

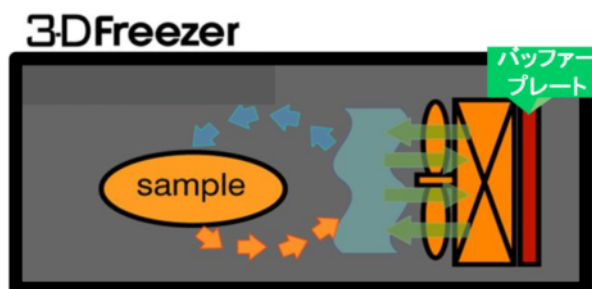


連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②低利融資
- ③信用保証



非貫流式熱交換方式の概念図



自社開発した大型冷凍システム
(スパイラルタイプ)